

教科		選 定 理 由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語	内容が教科・科目の目標に適合している。
	地理歴史	内容（本文・図表・表現）が充実しており、科目の目標に合致している。
	公民	内容・分量・程度共に生徒の実態に即している。
	数学	内容が適切で、程度も本校の生徒に合っている。
	理科	中学の復習を含み、内容が理解しやすく、生徒の実態に即している。
	保健体育	内容・程度とも教科の目標に適合し、生徒の実態にあっている。
	芸術	内容が適切で、資料もカラーで豊富なため使いやすい。
	外国語	内容と程度が科目の目標に適合しており、生徒の実態に即してステップアップを図ることができる。
	家庭	内容が科目の目標に適合しており、程度が生徒の実態にあっている。
	情報	具体的で分かりやすい。実習の事例がバランス良く揃っており、生徒が取り組みやすい。
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業	内容が教科の目標に合っていて、生徒の実態に即している。
	工業	
	商業	内容が教科・科目の目標に適合しており、表やグラフなど印刷が鮮明であり、体裁もよい。
	水産	
	家庭	程度が本校の生徒の実態にあっており、適当である。
	看護	
	情報	
	福祉	